



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第2号

令和5年4月12日発行
文責 校長 淵上 純

4/10(月) マスクの着用について

文部科学省より「新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について」の下記のような通知がありました。

- 児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とすること。
 - 学校や教職員がマスクの脱着を強いることがないようにすること。
 - 学校教育活動の中で、「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施に当たっては、一定の感染症対策を講じることが望ましいこと。
 - 咳やくしゃみの際には、咳エチケットを行うように児童生徒に指導すること。
- さらに、
- 引続き「三つの密の回避（密接・密集・密閉）」「人と人との距離の確保」「手洗い等の手指衛生」「換気」等を実施すること
 - 換気を目安として、Co2 モニターにより二酸化炭素濃度を測定し、1000ppm 相当の換気に取り組むこと（Co2 モニターは、各教室に設置してあります。）
- などが推奨されています。



【 Co2 モニター 】

最後に、「感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を広く呼びかけるなど、より強い感染対策を求めることがあり得る。」とされています。

学校では、状況に合わせながら臨機応変に感染対策を行い、学校教育活動を進めていきたいと思えます。また、日常的にマスクを着用しなくとも、学習活動や給食準備等でマスクの着用が必要になる場面もありますので、お子様にマスクを持たせて登校させていただきますようお願いいたします。

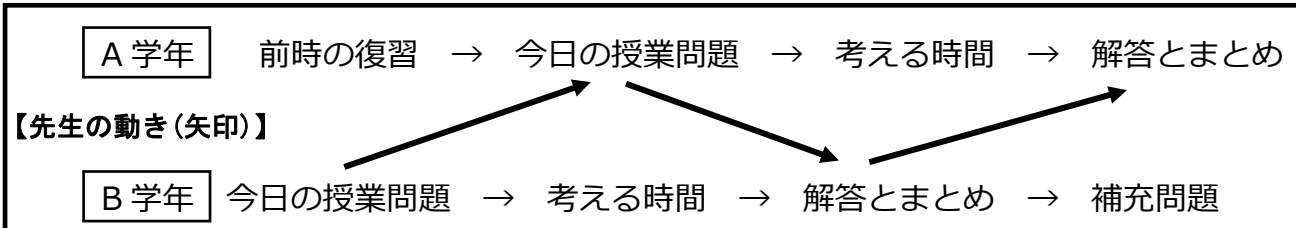
4/10(月) 複式授業について

4/10(月)から、小学 2,3 年生、小学 4,5 年生の複式での授業が始まりました。複式授業では、1 コマの授業で、1 人の先生が 2 つの学年の教材を基に、同じ教室で、それぞれ学年の授業を進めることとなります。

写真で分かるように、教室を前後に分けて、黒板や電子黒板を利用して行っています。

2 学年の授業内容は異なり、先生が一度に教えることができませんので、例えば 1 時間の授業を次の図のように、

授業過程を「ずらし」して進め、それぞれの学年を先生が、矢印のように「わたり」ながら生徒に教えていくというようなスタイルに工夫して行っています。



【 4, 5年生 国語の授業 】



【 2, 3年生 算数の授業 】

昨年度末から、複式授業の実施について準備を進めておりましたので、4/10(月)は初めての複式授業でしたが、先生も子どもたちも大きな混乱はなく、授業を行うことができたようでした。今後も校内研究で複式授業について研究を進め、子どもたちの学力向上につなげていきたいと考えてます。

4/11(火) 令和5年度 集合写真

4/11(火)放課後に、今年度の集合写真を撮りました。日が西に傾きちょっとまぶしかったですが、おすまし写真とポージング写真を撮りました。両方ともとても良い写真になりました。職員室の前廊下に例年通りに飾りますので、ぜひご覧ください。



■ スマホ等で右のQRコードを読みとっていただくか、下記のアドレスを入力していただくと加唐小中学校 HP をご覧になることができます。

■ <https://www.education.saga.jp/hp/kakara-j/>

